



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子
思いやりのある子
最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

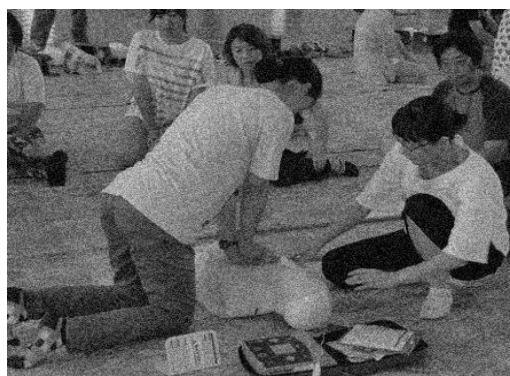
ふるさと妙高を支えるひとづくり

校長 渡辺 伸一

今日で1学期が終了しました。児童は、4月から様々な教育活動や体験を通して、一步一步着実に成長してきました。授業や日ごろの家庭学習、課外活動等を振り返ると、学校の活動を理解し、子どもたちを温かく見守り、励ましていただいた保護者の皆様のお力のありがたさを感じています。いただいたご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。今後も、皆様と共に子どもたちの健やか成長を図っていきたくと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

明日から1ヶ月余の夏休みを迎えます。家庭や地域で過ごす時間が大きく増えます。規則正しい生活や、安全安心への配慮、計画的な学習等について子どもたちを見てください。詳細は、別紙『夏休みのすごし方』をご覧ください。ご不明な点や気になることがございましたら妙高高原南小学校（TEL 86-2104）までご連絡を。8月26日（金）子どもたちが、輝く笑顔で2学期始業式を迎えられますようよろしくお願い申し上げます。

6年生親子PTC みんなで給食 「いただきます」



PTA救急法講習会
「あなたはAEDをお願いします！」

かつて私は、中学校の教師として近くの妙高高原中や新井南中に勤務したことがあります。当時中学生だった保護者の中には「お久しぶりです。覚えていますか」と声をかけてくださる方がいます。中には大人になって外見が少し変わっている方もいますが、よく見ると昔の面影は残っています。もちろん覚えています。（当時の私は、20代後半から40歳位なので、私の方が変わっているかもしれませんね。）

そんな声をかけられた時は決まって嬉しい気持ちになります。声をかけてくれたことと、立派に成長し大人になり元気そうな姿が見られたこと、そして何かの縁を感じたこと・・・。

ふるさとに残り、かわいい子どもが生まれ、親となる。地域に生きる一人として地域を

支え、子どもを育てる。やがて子どもが成長し、ふるさとに残る。かつてはどこでもこのサイクルがありました。しかし、それが地方では失われつつあります。住みよさランキング3年連続県内1位の妙高市（全国27位）でも同様です。

県教委は、今後目指すひとづくりの姿として『ふるさとへの愛着と誇りを胸に、粘り強く挑戦し、未来を切り拓くたくましいひとづくり』をあげています。妙高高原南小では、妙高市の“特色ある教育活動支援事業”等を通してふるさとのよさに気づき、ふるさとを支える人を育てています。さらに充実させるため学校、家庭、地域が連携協力して子ども育てに邁進していきたいものです。